



平成 22 年 4 月 1 日

各 位

会社名 株式会社住友倉庫
 代表者名 社長 安部 正一
 (コード番号 9303 東証・大証第1部)
 問合せ先 執行役員経理部長 八木宗治
 (電話 06-6581-1183)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 3 月期末において、関係会社株式評価損等の特別損失を計上することとなり、これに伴い、平成 21 年 11 月 6 日の平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算発表時に公表しました通期業績予想を修正いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 個別決算における関係会社株式評価損及び投資有価証券評価損

当社が保有する関係会社株式及び投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、関係会社株式評価損及び投資有価証券評価損を特別損失に計上します。

(A)平成 22 年 3 月期第 4 四半期会計期間(平成 22 年 1 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで)の評価損(=イ - 口)	
関係会社株式評価損	2,272 百万円
投資有価証券評価損	17 百万円
総 額	2,254 百万円
(イ)平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで)の評価損	
関係会社株式評価損	2,272 百万円
投資有価証券評価損	210 百万円
総 額	2,483 百万円
(口)直前四半期(平成 22 年 3 月期第 3 四半期)累計期間(平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 12 月 31 日まで)の評価損	
関係会社株式評価損	- 百万円
投資有価証券評価損	228 百万円
総 額	228 百万円

四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

(2) 連結決算におけるのれん償却額及び投資有価証券評価損

個別決算で関係会社株式評価損を計上することに伴い、連結決算において、当該関係会社に係るのれん未償却残高を一時償却し、のれん償却額を特別損失に計上するとともに、当社グループが保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、投資有価証券評価損を特別損失に計上します。

(A)平成22年3月期第4四半期会計期間(平成22年1月1日から平成22年3月31日まで)の評価損等(=イ-ロ)	
のれん償却額	1,422百万円
投資有価証券評価損	35百万円
総額	1,458百万円
(イ)平成22年3月期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の評価損等	
のれん償却額	1,422百万円
投資有価証券評価損	269百万円
総額	1,692百万円
(ロ)直前四半期(平成22年3月期第3四半期)累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)の評価損等	
のれん償却額	-百万円
投資有価証券評価損	234百万円
総額	234百万円

四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	個別	連結
(B)平成21年3月期末の純資産額	94,223百万円	104,221百万円
(A/B×100)	2.4%	1.4%
(イ/B×100)	2.6%	1.6%
(C)平成21年3月期の経常利益額	6,065百万円	7,767百万円
(A/C×100)	37.2%	18.8%
(イ/C×100)	40.9%	21.8%
(D)平成21年3月期の当期純利益額	1,166百万円	1,671百万円
(A/D×100)	193.3%	87.3%
(イ/D×100)	212.9%	101.3%

2. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 119,000	百万円 7,300	百万円 7,600	百万円 4,000	円銭 22.42
今回修正予想 (B)	119,000	7,300	7,600	2,600	14.57
増減額 (B - A)	0	0	0	1,400	-
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	35.0	-
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	131,871	7,126	7,767	1,671	9.08

(2) 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 76,000	百万円 5,700	百万円 6,000	百万円 3,400	円銭 19.06
今回修正予想 (B)	76,000	5,700	6,000	1,200	6.73
増減額 (B - A)	0	0	0	2,200	-
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	64.7	-
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	84,023	5,429	6,065	1,166	6.34

(3) 修正の理由

上記「1. 特別損失の計上」に記載のとおり、平成 22 年 3 月期第 4 四半期会計期間（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）において、個別決算で 2,254 百万円、連結決算で 1,458 百万円の特別損失を計上することから、個別、連結ともに通期業績予想における当期純利益を下方修正することといたします。なお、営業収益、営業利益、経常利益につきましては、大幅な修正がないと想定されますので、平成 21 年 11 月 6 日に公表しました予想数値を据え置いております。

(注) 本資料に記載しております業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上